

科目名	PA Basic(1)	必修 選択	選択必修	年次	1	担当教員 西海英志 須藤浩 原嶋紘平 杉田達矢
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	90 (6単位)	
教員の略歴	PAエンジニア/オペレーターとして活動					
授業の学習 内容	実践を通じ、PAエンジニアとして必要になる基礎的な機材知識、信号の流れ、電気について、機材のセッティングからサウンドチェック・ライブ本番・撤収までの流れを理解する。					
到達目標	信号の流れを理解し、簡易PAセットを組めるようになる					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月18日	講義・演習	自己紹介(コミュニケーション)/マイクスタンド立て/機材の扱いを学ぶ	レポート
2	5月25日	講義・演習	マイクスタンド立て、マイクヘッド付けを学ぶ/分解して組み立てることで仕組みを学ぶ	前週内容の復習
3	6月1日	講義・演習	コネクターの種類を学ぶ/簡易セットに使用する機材を学ぶ	前週内容の復習
4	6月8日	講義・演習	基本的な簡易セットの設営・チェック・撤去を学ぶ	前週内容の復習
5	6月15日	講義・演習	EQ/マルチを追加した簡易セットの設営・チェック・撤去を学ぶ	前週内容の復習
6	6月22日	講義・演習	イベント内容を理解し、シミュレーションする	前週内容の復習
7	6月29日	講義・演習	機材リセットについて理解する	前週内容の復習
8	7月6日	講義・演習	ステージモニターとエフェクターを追加した簡易セットの設営・チェック・撤去を学ぶ	前週内容の復習
9	7月13日	講義・演習	簡易セットを組む>>1・2・3・4回目の復習	前週内容の復習
10	7月20日	講義・演習	搬入・仕込み・リハーサル・本番。撤去について学ぶ/他のセクションの動きを意識する	前週内容の復習
11	7月27日	講義・演習	少人数で設営・チェック・撤去する	前週内容の復習
12	8月17日	講義・演習	マルチウェイスピーカーを学ぶ	前週内容の復習
13	8月24日	講義・演習	試験	前週内容の復習
14	8月31日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
15	9月14日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			音が流れる仕組みを理解し、その理由を考える。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	PA Basic(2)	必修 選択	選択必修	年次	1	担当教員 西海英志 須藤浩 原嶋紘平 杉田達矢
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	
教員の略歴	PAエンジニア/オペレーターとして活動					
授業の学習 内容	実践を通じ、PAエンジニアとして必要になる基礎的な機材知識、 信号の流れ、電気について、機材のセッティングからサウンドチェック・ライブ本番・撤収までの流れを理解する。					
到達目標	学内ライブにて、バンドのライブ本番のPAオペレーターを行えるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	ハウスミキサー・モニター・ステージに分かれて設営を学ぶ	レポート
2	10月12日	講義・演習	学校所有のデジタル卓、他の卓を理解し、設定方法を学ぶ	前週内容の復習
3	10月19日	講義・演習	学校所有のデジタル卓、他の卓を理解し、使い方を学ぶ	前週内容の復習
4	11月9日	講義・演習	学校所有のワイヤレスマイクについて学ぶ	前週内容の復習
5	11月16日	講義・演習	スピーカーチューニング(技法)を学ぶ	前週内容の復習
6	11月23日	講義・演習	エフェクター・ダイナミック系の設営を学ぶ	前週内容の復習
7	11月30日	講義・演習	サウンドチェックの流れを学ぶ(ライブ本番実習のためのプレ授業)	前週内容の復習
8	12月7日	講義・演習	バンド(Vo+Gt+Ba+Dr+Key)のサウンドチェック・本番を学ぶ	前週内容の復習
9	12月14日	講義・演習	イベントに向けてプラン組みを行う	前週内容の復習
10	12月21日	講義・演習	イベントに向けてのシステムチェック	前週内容の復習
11	1月18日	講義・演習	イベントの本番、撤収作業を通じて、音響スタッフとしての現場力を身に付ける	前週内容の復習
12	1月25日	講義・演習	イベントの本番、撤収作業を通じて、音響スタッフとしての現場力を身に付ける	前週内容の復習
13	2月1日	講義・演習	試験	前週内容の復習
14	2月8日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
15	2月15日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			音が流れる仕組みを理解し、その理由を考える。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	照明概論(1)	必修 選択	選択必修	年次	1	担当教員	林之弘
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	㈱六工房 代表取締役、日本照明家協会理事、日本照明家協会一級技能士						
授業の学習 内容	①職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身につける ②現場のルールとともに舞台照明に関する知識と技能を習得する。						
到達目標	①学校機材の名前と使い方がわかる ②前期中に予定されているミュージカル「明日への扉」で、仕込み、本番、撤去のサポートができる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月21日	講義・演習	ガイダンス/照明を職業にする	レポート
2	5月28日	講義・演習	すぐに必要な専門用語と安全作業(脚立とヘルメット)	レポート
3	6月4日	講義・演習	電球、フィルター、ゴボが理解できる	レポート
4	6月11日	講義・演習	ケーブル知識①が理解できる	レポート
5	6月18日	講義・演習	機材知識1 フラッドライトが理解できる	レポート
6	6月25日	講義・演習	機材知識2 スポットライトが理解できる	レポート
7	7月2日	講義・演習	機材知識3 プロファイルスポット、ノンレンズスポットが理解できる	レポート
8	7月9日	講義・演習	機材知識4 パーライトが理解できる	レポート
9	7月16日	講義・演習	機材知識5 LED機器が理解できる	レポート
10	7月30日	講義・演習	機材知識6 ムービングライトが理解できる	レポート
11	8月20日	講義・演習	機材知識7 DMX信号線が理解できる	レポート
12	8月27日	講義・演習	前期まとめテスト	レポート
13	9月3日	講義・演習	前期内容について理解を深める	レポート
14	9月10日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
15	9月17日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習		授業時間内の制作が中心で、教室内で扱えないものを時間外学習として進めます。		
【使用教科書・教材・参考書】				
iPad版 ステージ舞台照明入門/舞台・テレビジョン照明<基礎編>				

科目名	照明概論(2)	必修 選択	選択必修	年次	1	担当教員	林 之弘
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴	㈱六工房 代表取締役、日本照明家協会理事、日本照明家協会一級技能士						
授業の学習 内容	①職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身につける のルールとともに舞台照明に関する知識と技能を習得する。 ②現場						
到達目標	卒業進級公演に向け、照明制作計画に沿った機材準備・設置・撤去、およびオペレーションに関連する基本的な作業ができる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月10日	講義・演習	舞台照明の仕事って何？	レポート
2	10月17日	講義・演習	安全管理 網場と高所作業が理解できる	レポート
3	10月24日	講義・演習	電気知識/基礎編が理解できる	レポート
4	11月7日	講義・演習	ケーブル知識を身につける②が理解できる	レポート
5	11月14日	講義・演習	舞台機構と舞台照明設備が理解できる	レポート
6	11月21日	講義・演習	DMX信号が理解できる	レポート
7	11月28日	講義・演習	光と色について理解できる	レポート
8	12月5日	講義・演習	仕込み図を作ろう/基本仕込みが書ける	レポート
9	12月12日	講義・演習	仕込み図を作ろう/応用作図ができる	レポート
10	12月19日	講義・演習	後期まとめテスト	レポート
11	1月9日	講義・演習	後期・1年履修項目のまとめ 理解を深める	レポート
12	1月16日	講義・演習	イベントに対するプラン組み理解する	レポート
13	1月23日	講義・演習	イベントにおける仕込みを理解する	レポート
14	1月30日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
15	2月6日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習		授業時間内の制作が中心で、教室内で扱えないものを時間外学習として進めます。		
【使用教科書・教材・参考書】				
舞台・テレビジョン照明<基礎編>				

科目名	コンサートテクニック(1) Concert PA Technique(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 西海 英志 須藤 浩 原嶋 紘平 杉田 達矢
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	90 (6単位)	
教員の略歴	PAエンジニア/オペレーターとして活動					
授業の学習 内容	イベントの1日の流れを把握し、他のセクションとコミュニケーションをとりながら音響だけではなく、他の動きも把握し、イベントによって異なる音響を学ぶ					
到達目標	仕込み・RH・本番・バラシまでに1日の流れの把握・プラン表や当日までの資料作りが出来るようになる					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月19日	講義・演習	ライブ・PA実践 仕込みについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
2	5月26日	講義・演習	ダンス系イベントのPAIについてを理解する	プラン作り・打ち合わせ
3	6月2日	講義・演習	外部ホールの構造理解する	プラン作り・打ち合わせ
4	6月9日	講義・演習	バンドライブのPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
5	6月16日	講義・演習	オムニバス形式のライブPAIについて理解する	演劇音響への予習
6	6月23日	講義・演習	演劇音響について理解する	プラン作り・打ち合わせ
7	6月30日	講義・演習	学内イベント 他セクションとのイベントを行う	プラン作り・打ち合わせ
8	7月8日	講義・演習	オムニバス形式のライブPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
9	7月14日	講義・演習	制作したプラン図をもとにしたプレゼンテーションする	プラン作り・打ち合わせ
10	7月21日	講義・演習	バンドライブのPAIについて 外部ホールの仕込みを理解する	プラン作り・打ち合わせ
11	7月28日	講義・演習	カラオケ音源のLIVE PAIについて 外部ホールの本番を理解する	プラン作り・打ち合わせ
12	8月12日	講義・演習	自由企画のイベントPAIについて 外部ホールのバラシを理解する	プラン作り・打ち合わせ
13	8月25日	講義・演習	演劇音響について 前期試験	前期復習
14	9月1日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
15	9月15日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習		「伝えること」を目的としたプラン組 ベストな機材選定		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	コンサートテクニック(1) Concert LT Technique(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	川谷 祐之
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	90 (6単位)		
教員の略歴	舞台照明プランナー・オペレーターとして活動						
授業の学習 内容	ただ華やかというだけでなく、他のセクションと密接にかかわり、照明を構成することを理解する						
到達目標	舞台照明というものを華やかなものと理解しがちだが、ただ華やかなだけでなく、キャストを引き立たせ、観客を喜ばせるために、ソロ・バンド・アイドル・ダンス・ミュージカル等、演目によって魅せ方をかえ、イベントに合った明りを理解できるようにする						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月19日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	仕込み・譜割り・明り作り
2	5月26日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	仕込み・譜割り・明り作り
3	6月2日	講義・演習	自己紹介～機材・システムツアー 簡単な仕込み実習	照明機材仕込み
4	6月9日	講義・演習	照明に携わってみる。人の作った照明を感じる。	照明機材仕込み
5	6月16日	講義・演習	ホールの仕組みを理解する	資料解読
6	6月23日	講義・演習	基本知識での照明を作る	課題曲に対する譜割り
7	6月30日	講義・演習	舞台セットと照明の関係を理解する	仕込み
8	7月8日	講義・演習	ホールで簡単な照明の仕事ができるようになる	仕込み図解読・仕込打ち合わせ
9	7月14日	講義・演習	舞台セットと照明をコラボする	仕込み・譜割り・明り作り
10	7月21日	講義・演習	ホールで簡単な照明の仕事ができるようになる2	仕込み図解読・仕込打ち合わせ
11	7月28日	講義・演習	場面に合った効果的な照明を作る	課題曲に対する譜割り
12	8月12日	講義・演習	ダンスの照明を作る&ホールで簡単な照明の仕事ができるようになる	仕込み図解読・仕込打ち合わせ
13	8月25日	講義・演習	場面に合った効果的な照明を作る	課題曲に対する譜割り
14	9月1日	講義・演習	技術を盛り込み場面に合った効果的な照明を作る	課題曲に対する譜割り
15	9月15日	講義・演習	アニソンの照明を作る	仕込み・明り作り
準備学習 時間外学習			闇雲に仕込むのではなく、照明効果を意識する	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	コンサートテクニック(2) Concert PA Technique(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 西海 英志 須藤 浩 原嶋 紘平 杉田 達矢
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	90 (6単位)	
教員の略歴	PAエンジニア/オペレーターとして活動					
授業の学習 内容	イベントの1日の流れを把握し、他のセクションとコミュニケーションをとりながら音響だけではなく、他の動きも把握し、イベントによって異なる音響を学ぶ					
到達目標	仕込み・RH・本番・バラシまでに1日の流れの把握・プラン表や当日までの資料作りが出来るようになる					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月6日	講義・演習	次週のシュミレーション・打ち合わせを行う	プラン作り・打ち合わせ
2	10月13日	講義・演習	野外イベントにおけるPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
3	10月20日	講義・演習	バンドライブのPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
4	11月10日	講義・演習	カラオケ音源のLIVE PAIについて理解する	準備
5	11月17日	講義・演習	仕込みプランの講評を行う	プラン作り・打ち合わせ
6	11月24日	講義・演習	バンドライブのPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
7	12月1日	講義・演習	自由企画のイベントPAIについて 外部ホールのバラシについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
8	12月8日	講義・演習	オムニバス形式のライブPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
9	12月15日	講義・演習	バンド課題楽曲に対するオペレート1 オペ卓を触る	プラン作り・打ち合わせ
10	12月22日	講義・演習	バンド課題楽曲に対するオペレート2 モニター卓を触る	復習
11	1月12日	講義・演習	システムチェックについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
12	1月19日	講義・演習	外部ホールでのダンスPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
13	1月26日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
14	2月9日	講義・演習	ライブハウスにおけるPAIについて/後期試験	後期復習
15	2月16日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習		「伝えること」を目的としたプラン組 ベストな機材選定		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	コンサートテクニック(2) Concert LT Technique(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	川谷 祐之
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	90 (6単位)		
教員の略歴	舞台照明プランナー・オペレーターとして活動						
授業の学習 内容	前期で学んだことに加え、曲に合ったメリハリ、緩急を実際の照明で表現できるようにする						
到達目標	各イベントに合った照明を作れるようになる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月6日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台照明を学ぶ	仕込み・譜割り・明り作り
2	10月13日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台照明を学ぶ	仕込み・譜割り・明り作り
3	10月20日	講義・演習	海外と日本の違いを身をもって体験	海外の照明を調べる
4	11月10日	講義・演習	メリハリをつけたバンド照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
5	11月17日	講義・演習	曲に対する自分のイメージを明りで表現する	仕込み・譜割り・明り作り
6	11月24日	講義・演習	メリハリをつけた照明でショーパッケージに関わる	仕込み・譜割り・明り作り
7	12月1日	講義・演習	ホールで照明の仕事ができるようになる	仕込み図解読・仕込打ち合わせ
8	12月8日	講義・演習	メリハリをつけたアニソン照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
9	12月15日	講義・演習	メリハリをつけたソロの照明を作る	課題曲に対する譜割り
10	12月22日	講義・演習	他のセクションと協力し合い自分たちの理想のイベントを行	仕込み・譜割り・明り作り
11	1月12日	講義・演習	メリハリをつけたバンドの照明を作る	課題曲に対する譜割り
12	1月19日	講義・演習	メリハリをつけたバンドの照明を作る	課題曲に対する譜割り
13	1月26日	講義・演習	自分が劣ってる技術を磨く	仕込み
14	2月9日	講義・演習	個性を盛り込んだ照明でショーパッケージを作る	課題曲に対する譜割り
15	2月16日	講義・演習	1年間で習得した技術の集大成の照明でショーパッケージを作る	課題曲に対する譜割り
準備学習 時間外学習			闇雲に仕込むのではなく、照明効果を意識する	
【使用教科書・教材・参考書】				



科目名	音響電気知識舞台技能調整技能士(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	小瀬高夫
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴	一級舞台機構調整技能士						
授業の学習 内容	音の性質、音響心理、電気の基礎、アース、ノイズ、電気音響機器、楽器音、音楽の判断、簡易PAセット組み上げおよび調整						
到達目標	簡易PAセットを組み上げられるようになる。音波の性質を理解して調整ができるようになる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月21日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して電気知識を学ぶ	レポートの提出
2	5月28日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して電気知識を学ぶ	レポートの提出
3	6月4日	講義・演習	講師紹介、他人紹介、授業の進め方、教科書、ケーブル巻き	シラバス、教科書、確認しておく事。
4	6月11日	講義・演習	ケーブル、マイクスタンド、ホルダー、マイクについての理解をする	先週の復習、本日の予習
5	6月18日	講義・演習	スピーカー、スピーカースタンドについての理解をする	先週の復習、本日の予習
6	6月25日	講義・演習	ブロックダイアグラム、ミキシングコンソール、パワーアンプについての理解をする	先週の復習、本日の予習
7	7月2日	講義・演習	簡易PAセットについて理解する	先週の復習、本日の予習
8	7月9日	講義・演習	簡易PAセット組み上げる	先週の復習、本日の予習
9	7月16日	講義・演習	簡易PAセットのバラし方法の理解をする	先週の復習、本日の予習
10	7月30日	講義・演習	CD接続、AUX、リバーブについて理解する	先週の復習、本日の予習
11	8月20日	講義・演習	機材補修について理解する	先週の復習、本日の予習
12	8月27日	講義・演習	機材補修の半田の使用方法について理解する	先週の復習、本日の予習
13	9月3日	講義・演習	半田付けを使用した機材補修を習得する	先週の復習、本日の予習
14	9月10日	講義・演習	半田付けを使用した機材補修の注意点への理解する	先週の復習、本日の予習
15	9月17日	講義・演習	期末試験(筆記、実技)	前期の復習、期末試験の準備
準備学習 時間外学習		現場に積極的に参加する事。予習、復習を必ず行う事。体調管理しっかりする事。		
【使用教科書・教材・参考書】				
PA入門三訂版、ステージ、PA、照明用語事典、舞台音響技能検定過去問題ナビゲーション3級				

科目名	音響電気知識舞台技能調整技能士(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	小瀬高夫
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	90 (6単位)		
教員の略歴	一級舞台機構調整技能士						
授業の学習 内容	音の性質、音響心理、電気の基礎、アース、ノイズ、電気音響機器、楽器音、音楽の判断、簡易PAセット組み上げおよび調整						
到達目標	簡易PAセットを組み上げられるようになる。音波の性質を理解して調整ができるようになる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月8日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して電気知識を学ぶ	レポートの提出
2	10月15日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して電気知識を学ぶ	レポートの提出
3	10月22日	講義・演習	音について、音はなぜ聞こえるのかを理解する	前期の復習、本日の予習
4	11月5日	講義・演習	音波の伝播 音場 音速 を理解する	先週の復習、本日の予習
5	11月12日	講義・演習	周波数 可聴限界周波数 波長 振幅を理解する	先週の復習、本日の予習
6	11月19日	講義・演習	音色 オームヘルムホルツの法則 音波の性質を理解する	先週の復習、本日の予習
7	11月26日	講義・演習	音波の性質2 音圧 音圧レベル 音量を理解する	先週の復習、本日の予習
8	12月3日	講義・演習	騒音 NC値を理解する	先週の復習、本日の予習
9	12月10日	講義・演習	音響心理を理解する	先週の復習、本日の予習
10	12月17日	講義・演習	電気の基礎を理解する	先週の復習、本日の予習
11	1月7日	講義・演習	アース ノイズを理解する	先週の復習、本日の予習
12	1月14日	講義・演習	電気音響機器の構造を理解する	先週の復習、本日の予習
13	1月21日	講義・演習	電気音響機器を使用する	先週の復習、本日の予習
14	1月28日	講義・演習	電気音響機器をバラす	先週の復習、本日の予習
15	2月11日	講義・演習	期末試験(筆記、実技)	後期の予習、期末試験の準備
準備学習 時間外学習		現場に積極的に参加する事。予習、復習を必ず行う事。体調管理しっかりする事。		
【使用教科書・教材・参考書】				
PA入門三訂版、ステージ、PA、照明用語事典、舞台音響技能検定過去問題ナビゲーション3級				

科目名	LT Basic(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	藤井 直
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴	照明プランナー/著者として活動						
授業の学習 内容	実習を通じて基本を学ぶ。実際現場で使用されている器材の扱い方や特性の基本を身につける。舞台は照明だけでは成立することではなく、舞台、音響、出演者、お客様を含む総合芸術の意味を理解する。好き嫌いではなく、やり遂げる力を持つこと。近年の学生は嫌なことはやらなくてもいいという風潮がありますが、好きなことから窓口を広げてゆき、やればできるんだと思うように展開していく。						
到達目標	照明をつける、明かりを照らすのではなく、出し物に対してその色や動きに意味をもたせ、その意味や説明ができるようになる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月21日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
2	5月28日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
3	6月4日	講義・演習	照明の仕事各種を理解できる。	レポート
4	6月11日	講義・演習	舞台照明の基礎知識を理解できる。	レポート
5	6月18日	講義・演習	レンズスポット、パーライトの構造を知ることができる。	レポート
6	6月25日	講義・演習	プロファイルスポットの構造を知ることができる。	レポート
7	7月2日	講義・演習	ケーブルの使い方と種類を知ることができる。	レポート
8	7月9日	講義・演習	カラーフィルター、種板、切り方作り方を知ることができる。	レポート
9	7月16日	講義・演習	ピンスポットの使い方を知ることができる。	レポート
10	7月30日	講義・演習	アクセサリー、スタンド、ハンガーの取り扱いができる。	レポート
11	8月20日	講義・演習	調光とユニットパッチシステムの構造を理解できる。	レポート
12	8月27日	講義・演習	電源のことが理解できる。	レポート
13	9月3日	講義・演習	DMX信号線の理屈の理解できる。	レポート
14	9月10日	講義・演習	LED SPOTの構造を理解できる。	レポート
15	9月17日	講義・演習	テスト	レポート
準備学習 時間外学習			照明効果を意識する	
【使用教科書・教材・参考書】				
ステージ舞台照明入門				

科目名	LT Basic(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	藤井 直
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴	照明プランナー/著者として活動						
授業の学習 内容	実習を通じて基本を学ぶ。実際現場で使用されている器材の扱い方や特性の基本を身につける。舞台は照明だけでは成立することではなく、舞台、音響、出演者、お客様を含む総合芸術の意味を理解する。好き嫌いではなく、やり遂げる力を持つこと。近年の学生は嫌なことはやらなくてもいいという風潮がありますが、好きなことから窓口を広げてゆき、やればできるんだと思うように展開していく。						
到達目標	照明をつける、明かりを照らすのではなく、出し物に対してその色や動きに意味をもたせ、その意味や説明ができてようになる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月8日	講義・演習	イベント実践(We are TSM)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
2	10月15日	講義・演習	イベント実践(We are TSM)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
3	10月22日	講義・演習	地明かりを理解できる。	レポート
4	11月5日	講義・演習	バックの当て方を理解できる。	レポート
5	11月12日	講義・演習	ブッチの当て方を理解できる。	レポート
6	11月19日	講義・演習	舞台の効果が理解できる。	レポート
7	11月26日	講義・演習	システムの考え方が理解できる。	レポート
8	12月3日	講義・演習	進級展とWE AREの関わりについて理解できる。	レポート
9	12月10日	講義・演習	合同の仕込図における個人のオペレートの意味を理解できる。	レポート
10	12月17日	講義・演習	進級展のプランニングを学ぶ。	レポート
11	1月7日	講義・演習	進級展のプランニングを行い、明かり作りを行う。	レポート
12	1月14日	講義・演習	進級展のプランニングを実践できる。	レポート
13	1月21日	講義・演習	WE ARE TSMの明かり作りを実践できる。	レポート
14	1月28日	講義・演習	WE ARE TSMの明かり作りを実践できる。	レポート
15	2月11日	講義・演習	テスト	レポート
準備学習 時間外学習			照明効果を意識する	
【使用教科書・教材・参考書】				
ステージ舞台照明入門				

科目名	Basic ムービング(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	橋本真也
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴	ライブ、コンサート、お芝居、施設照明のプラン、ムービングライトのオペレートを行う。						
授業の学習 内容	現代に於いて必須とも言えるムービングライト、その特性と機能を学ぶ。						
到達目標	ムービングライトの仕込みが出来る。 グランドMAでの簡単なシーンの作成、修正。 何度も触って、失敗して、機材に慣れる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月22日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して ムービングの効果的使用方法を学ぶ	レポート
2	5月29日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して ムービングの効果的使用方法を学ぶ	レポート
3	6月5日	講義・演習	授業の進め方、LS1使用方法、基本的なアクセス	レポート
4	6月12日	講義・演習	ムービングの主な機能を知る。注意事項を知る。 仕込み。	レポート
5	6月19日	講義・演習	簡単なシーンの作成。卓の主な用語、機能を学ぶ。	レポート
6	6月26日	講義・演習	シーンの作成。バックアップ。	レポート
7	7月3日	講義・演習	シーケンスの扱い。タイム。	レポート
8	7月10日	講義・演習	卓の基本的なセットアップ。	レポート
9	7月31日	講義・演習	卓の基本的なセットアップ。	レポート
10	8月21日	講義・演習	小復習。	レポート
11	8月28日	講義・演習	ムービングライトの基本的なセッティング。	レポート
12	9月4日	講義・演習	チェイスの作成。修正。	レポート
13	9月11日	講義・演習	キューのリンク、ループ。	レポート
14	9月18日	講義・演習	プリセットの作成、修正、使用。	レポート
15	9月25日	講義・演習	テストフェーダー、ボタンの機能変更。	レポート
準備学習 時間外学習		基本的にレポート等にまとめてアウトプット。可能であればonPCを利用して復習。		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Basic ムービング(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	橋本 真也
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴	ライブ、コンサート、お芝居、施設照明のプラン、ムービングライトのオペレートを行う。						
授業の学習 内容	現代に於いて必須とも言えるムービングライト、その特性と機能を学ぶ。						
到達目標	パッチの変更ができる。 様々な卓で、簡単なムービングの操作ができる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月9日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して効果的使用方法を学ぶ	レポート
2	10月16日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して効果的使用方法を学ぶ	レポート
3	10月23日	講義・演習	パッチ基本。	レポート
4	11月6日	講義・演習	エフェクト基本。	レポート
5	11月13日	講義・演習	エフェクト続き。	レポート
6	11月20日	講義・演習	仕込みに関して。	レポート
7	11月27日	講義・演習	パール、アリーナでの操作。	レポート
8	12月4日	講義・演習	GMA1,2onPC操作。	レポート
9	12月11日	講義・演習	GrandMA3Dについて。	レポート
10	12月18日	講義・演習	小復習。	レポート
11	1月8日	講義・演習	VIEW作成。	レポート
12	1月15日	講義・演習	シーケンスの設定関連。	ディスカッション
13	1月22日	講義・演習	マトリックス、クイッキーを詳しく。	ディスカッション
14	1月29日	講義・演習	明かり作り練習。	レポート
15	2月12日	講義・演習	テスト明かり作り練習。	レポート
準備学習 時間外学習		基本的にレポート等にまとめてアウトプット。可能であればonPCを利用して復習。		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	VectorWorks Basic(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	矢吹百合子
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	舞台美術デザイナー コンサートのセットデザインを中心に活動						
授業の学習 内容	業界内においては、スタッフはVectorworksを扱える事が最早必須事項となっています。 高度な設計シミュレーションソフトであるVectorworksについて学び、スキルを身に着けることで、業界への就業の間口を広く する事が出来ます。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Vectorworksはどのようなソフトかを理解する</li> <li>■平面図を書けるようになる</li> <li>■測量したものをコンピュータで図面化出来る</li> <li>■劇場設備について理解出来るようになる</li> <li>■図面に描かれていることを理解できる</li> </ul>						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月22日	講義・演習	イベント実践を通して作図を学ぶ	レポートの提出
2	5月29日	講義・演習	イベント実践を通して作図を学ぶ	レポートの提出
3	6月5日	講義・演習	自己紹介～Vectorworksの仕組み・ システムの解説から使用方法を理解する	課題を与える
4	6月12日	講義・演習	使用ソフトの基本説明を行い基本の操作方法を学ぶ	図面作成/レポート
5	6月19日	講義・演習	2Dシミュレーションの基本(1)2Dシミュレーションの基礎の 作図方法を学ぶ	図面作成/レポート
6	6月26日	講義・演習	学園祭図面作成(1)会場測量を行い実物と縮尺の違いを 学ぶ	図面作成/レポート
7	7月3日	講義・演習	学園祭図面作成(2)測量した会場の作図を行う 照明機材のツールを学ぶ	図面作成/レポート
8	7月10日	講義・演習	学園祭図面作成(3)測量した会場の作図を行う ステージ・パトンの書き方照明機材のツールを学ぶ	図面作成/レポート
9	7月31日	講義・演習	劇場の図面作成(1)劇場の設備を理解する	図面作成/レポート
10	8月21日	講義・演習	劇場の図面作成(2)実際の劇場図面を作図し劇場機構の 仕組みを学ぶ	図面作成/レポート
11	8月28日	講義・演習	製作物のデザインと図面作成(1)照明機材のツールで簡 易図面を書く事ができる	図面作成/レポート
12	9月4日	講義・演習	製作物のデザインと図面作成(2)セットデザインを実際の 劇場に当て込み照明の検証し理解する	図面作成/レポート
13	9月11日	講義・演習	明日への扉 図面作成(1) ミュージカルの舞台図面を書き起こす	図面作成/レポート
14	9月18日	講義・演習	明日への扉 図面作成(2) ミュージカルの舞台図面に照明を作図する	図面作成/レポート
15	9月28日	講義・演習	明日への扉 図面作成(3) 舞台図面を仕込み図に変換する方法を学ぶ	図面作成/レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	VectorWorks Basic(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	矢吹百合子
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	舞台美術デザイナー コンサートのセットデザインを中心に活動						
授業の学習 内容	後期は主に、学内イベントの具体的なデータ化と3Dシミュレーションを中心に学習します。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■デザイン画をコンピュータで描けるようになる</li> <li>■他者とのデータの共有がスムーズに行える</li> <li>■3Dデータの作成が出来るようになる</li> </ul>						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月9日	講義・演習	イベント実践を通して作図を学ぶ	レポートの提出
2	10月16日	講義・演習	イベント実践を通して作図を学ぶ	レポートの提出
3	10月23日	講義・演習	ハロウインの装飾デザイン(1) ハロウイン装飾の照明デザインを考案する	図面作成/レポート
4	11月6日	講義・演習	ハロウインの装飾デザイン(2) ハロウイン装飾の照明を作図し模擬コンペを行う	図面作成/レポート
5	11月13日	講義・演習	3Dシミュレーションの基本(2)3Dへの変換方法を学び実際に図面を作成する	図面作成/レポート
6	11月20日	講義・演習	3Dシミュレーションのまとめ(1)3Dの見え方を学ぶ 光源による見え方の違いを理解する	図面作成/レポート
7	11月27日	講義・演習	劇場の3D作成(1)実際の劇場を2Dから3Dに立ち上げる方法を学ぶ	図面作成/レポート
8	12月4日	講義・演習	劇場の3D作成(2) 3D変換された図面の検証方法を学ぶ	図面作成/レポート
9	12月11日	講義・演習	劇場の3D作成(3) 検証結果を基に総合的なイメージを作る	図面作成/レポート
10	12月18日	講義・演習	3Dシミュレーションのまとめ(2)テクスチャ設定を行い説得力のあるレンダリング結果を得る方法を学ぶ	図面作成/レポート
11	1月8日	講義・演習	クリスマスの装飾デザイン(1) 2Dでデザインと設計図を作る方法を学ぶ	図面作成/レポート
12	1月15日	講義・演習	クリスマスの装飾デザイン(2) 2D→3Dモデリングの編集方法を学ぶ	図面作成/レポート
13	1月22日	講義・演習	We are TSMIに向けて 装飾デザイン プレゼンボードの作成方法を学ぶ	図面作成/レポート
14	1月29日	講義・演習	We are TSMIに向けて 図面作成(1) 実際にイベントで使用する劇場の平面図を作図する。	図面作成/レポート
15	2月12日	講義・演習	We are TSMIに向けて 図面作成(2) 実際にイベントで使用する仕込み図面を作図する。	図面作成/レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				



科目名	repair Basic(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	志村昭三
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	ロックギタリストとして生活を送り、リペア・ギターテクニシャンとして活動する						
授業の学習 内容	エレキギター・アコースティックギター・エレキベース、その他の弦楽器に対して何らかのをほどこす事により、よりよい状態にもっていくその技術とノウハウを学習する						
到達目標	プロのリペアマンならびにセットアップ・ギターテクニシャンになるためのスキルを身に付けさせ、自身の技術力を自分で引き上げてゆくやり方を理解させ応用してゆく追求心をつける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	工具の説明(手動工具)	MY楽器及びリペア楽器持参
2	5月27日	講義・演習	工具の説明(電動工具)	MY楽器及びリペア楽器持参
3	6月3日	講義・演習	工具 取扱説明	MY楽器及びリペア楽器持参
4	6月10日	講義・演習	ギター各部の役割説明	MY楽器及びリペア楽器持参
5	6月17日	講義・演習	各部パーツの取扱説明	MY楽器及びリペア楽器持参
6	6月24日	講義・演習	ネックの反りとトラスロッドの説明	MY楽器及びリペア楽器持参
7	7月1日	講義・演習	ネック反り修正のやり方	MY楽器及びリペア楽器持参
8	7月8日	講義・演習	ネック反り修正のやり方	MY楽器及びリペア楽器持参
9	7月15日	講義・演習	オクターブ調整の役割説明	MY楽器及びリペア楽器持参
10	7月22日	講義・演習	オクターブ調整のやり方	MY楽器及びリペア楽器持参
11	7月29日	講義・演習	全体ばらし 組立て	MY楽器及びリペア楽器持参
12	8月19日	講義・演習	全体ばらし 組立て	MY楽器及びリペア楽器持参
13	8月26日	講義・演習	前期試験	MY楽器及びリペア楽器持参
14	9月14日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して演奏を学ぶ	レポート提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して演奏を学ぶ	レポート提出
準備学習 時間外学習			弦楽器の仕組みを知り、部品について学ぶ	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	repair Basic(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	志村昭三
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	ロックギターリストとして生活を送り、リペア・ギターテクニシャンとして活動する						
授業の学習 内容	ギター全般における使用材料や、パーツの仕組みを理解させ、リペアに対応する能力を身に付ける						
到達目標	エレトリックギター、エレトリックベース、アコースティックギター、クラシックギター等に使用される木材や各部のパーツの名所や役割などを理解する						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	ギターの成り立ちについて	前期の復習
2	10月14日	講義・演習	ギターの成り立ちについて	MY楽器及びリペア楽器持参
3	10月21日	講義・演習	ギター材について	MY楽器及びリペア楽器持参
4	11月11日	講義・演習	ギター材について	MY楽器及びリペア楽器持参
5	11月18日	講義・演習	各部パーツの役目について	MY楽器及びリペア楽器持参
6	11月25日	講義・演習	各部パーツの役目について	MY楽器及びリペア楽器持参
7	12月2日	講義・演習	各部パーツの役目について(ネック編)	MY楽器及びリペア楽器持参
8	12月9日	講義・演習	各部パーツの役目について(ネック編)	MY楽器及びリペア楽器持参
9	12月16日	講義・演習	各部パーツの役目について(ボディ編)	MY楽器及びリペア楽器持参
10	1月6日	講義・演習	各部パーツの役目について(ボディ編)	MY楽器及びリペア楽器持参
11	1月13日	講義・演習	各部パーツの役目について(コントロール編)	MY楽器及びリペア楽器持参
12	1月20日	講義・演習	各部パーツの役目について(コントロール編)	MY楽器及びリペア楽器持参
13	1月27日	講義・演習	各部パーツの役目について(コントロール編)/後期テスト	MY楽器及びリペア楽器持参
14	2月10日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通してリペアマンの現場を学ぶ	レポート提出
15	2月17日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通してリペアマンの現場を学ぶ	レポート提出
準備学習 時間外学習			前期で学んだ事を生かし、自分の持っている楽器をリペアしてみる	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	楽器/機材知識(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	北 英樹
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	舞台監督・楽器テクニシャンとして活動						
授業の学習 内容	①様々な楽器の基礎知識についての講義及び実技 ②音楽が存在する科目全てに関連している ③楽器に興味を持ち授業に於いて基礎知識 様々な楽器の名称・構造・特徴・形・音色・セッティング方法・音の出し方等を習得する						
到達目標	音楽業界に就職する上で必ず必要になる楽器の知識を身につけ、細部にわたる機材名称 構造等を身につけ、答えられる様になる。楽器は大切に愛情を持って丁寧に扱うことができる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して劇中バンドのテックを学ぶ	授業日と授業時間を把握する
2	5月27日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して劇中バンドのテックを学ぶ	楽器の種類 楽器の特徴を調べる
3	6月3日	講義・演習	オリエンテーション 楽器の種類 楽器の特徴を理解する	DRUMSとは何か調べる
4	6月10日	講義・演習	楽器の種類 楽器の特徴を述べられるようになる	BassDrumとは何か調べる
5	6月17日	講義・演習	DRUMSについて理解する	SnareDrumとは何か調べる
6	6月24日	講義・演習	BassDrumについて理解する	Hi-HATとは何か調べる
7	7月1日	講義・演習	SnareDrumについて理解する	Hi-HATStandとは何か調べる
8	7月8日	講義・演習	Hi-HATについて理解する	3点とFloorTomとは何か調べる
9	7月15日	講義・演習	Hi-HATStandについて理解する	Tom Tomとは何か調べる
10	7月22日	講義・演習	3点とFloorTomについて理解する	Cymbalとは何か調べる
11	7月29日	講義・演習	Tom Tomについて理解する	DRUM全体のセッティングとは何か調べる
12	8月19日	講義・演習	Cymbalについて理解する	DRUM全体のメンテナンスとは何か調べる
13	8月26日	講義・演習	DRUMS全体のセッティングについて理解する	レポート提出
14	9月2日	講義・演習	DRUMSのメンテナンスについて理解する	レポート
15	9月16日	講義・演習	前期テスト	レポート
準備学習 時間外学習		準備学習 各授業のテーマを調べて下さい 時間外学習 授業日の曜日に必ず復習して下さい		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	楽器/機材知識(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	北 英樹
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	舞台監督・楽器テクニシャンとして活動						
授業の学習 内容	①様々な楽器の基礎知識についての講義及び実技 ②音楽が存在する科目全てに関連している ③楽器に興味を持ち授業に於いて基礎知識 様々な楽器の名称・構造・特徴・形・音色・セッティング方法・音の出し方等を習得する						
到達目標	音楽業界に就職する上で必ず必要になる楽器の知識を身につけ、細部にわたる機材名称 構造等を身につけ、答えられる様になる。楽器は大切に愛情を持って丁寧に扱うことができる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通してテックを学ぶ	レポート
2	10月14日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通してテックを学ぶ	レポート
3	10月21日	講義・演習	電気について理解する	電気について調べる
4	11月11日	講義・演習	弦楽器について理解する	弦楽器について調べる
5	11月18日	講義・演習	GITTERIについて理解する	GITTERIについて調べる
6	11月25日	講義・演習	BASSについて理解する	BASSについて調べる
7	12月2日	講義・演習	AMPIについて理解する	QUITERT・BASS AMPについて調べる
8	12月9日	講義・演習	トランジスターAMPについて理解する	トランジスターAMPについて調べる
9	12月16日	講義・演習	真空管AMPIについて理解する	真空管AMPIについて調べる
10	1月6日	講義・演習	鍵盤楽器について理解する	鍵盤楽器について調べる
11	1月13日	講義・演習	鍵盤楽器アコースティックについて理解する	鍵盤楽器アコースティックについて調べる
12	1月20日	講義・演習	鍵盤電気楽器について理解する	鍵盤電気楽器について調べる
13	1月27日	講義・演習	複数の鍵盤楽器のセッティングについて理解する	鍵盤電気楽器の種類について調べる
14	2月10日	講義・演習	多く楽器の特徴について理解する	全ての楽器の種類について調べる
15	2月17日	講義・演習	後期テスト	レポート
準備学習 時間外学習		準備学習 各授業のテーマを調べて下さい 時間外学習 授業日の曜日に必ず復習して下さい		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Designers Vectorworks(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 吉田 章司
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴	株式会社アルティア代表取締役。APA(A&A Vectorworksプロフェッショナルアドバイザー)					
授業の学習 内容	CADとは、Computer Aided Designの略です。 エンタメ業界では、制作・美術・技術の共通言語としてCADソフト『Vectorworks』で描かれた図面が用いられています。 この講座では、『Vectorworks』を使い、2Dの基礎を学びます。 正確さだけでなく、曲線も自在に描ける様になり、最終課題では「自分が創作した小道具・衣装・機材」の平面図・立面図を制作し、プレゼンします。					
到達目標	パソコンを使った作図に慣れ、イメージをCADを使って正確に、しかも自由に表現出来る様にする。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通してVectorを使った図面を理解する	
2	5月27日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通してVectorを使った図面を理解する	レポート提出
3	6月3日	講義・演習	ガイダンス～環境設定	レポート提出
4	6月10日	講義・演習	2D基本操作①	レポート提出
5	6月17日	講義・演習	2D基本操作②	レポート提出
6	6月24日	講義・演習	2D基本操作③	レポート提出
7	7月1日	講義・演習	2D応用 ①	レポート提出
8	7月8日	講義・演習	2D応用 ②	レポート提出
9	7月15日	講義・演習	2D応用 ③	レポート提出
10	7月22日	講義・演習	2D応用 ④	レポート提出
11	7月29日	講義・演習	課題「小道具、衣装」を2Dで制作①	レポート提出
12	8月19日	講義・演習	課題「小道具、衣装」を2Dで制作②	レポート提出
13	8月26日	講義・演習	課題「小道具、衣装」を2Dで制作③	レポート提出
14	9月14日	講義・演習	課題「小道具、衣装」を2Dで制作④	レポート提出
15	9月16日	講義・演習	課題提出(プレゼンテーション)、総評	レポート提出
準備学習 時間外学習			授業時間内の制作が中心で、教室内で扱えないものを時間外学習として進めます。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Designers Vectorworks(2)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員 吉田 章司
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴	株式会社アルティア代表取締役。APA(A&A Vectorworksプロフェッショナルアドバイザー)					
授業の学習 内容	この講座では、CADソフト『Vectorworks』を用いた2D作図のステップアップを図ります。 さらに便利な機能も使いこなすことで、正確さは勿論、速さ、見やすさを習得し、最終課題では、前期で制作した小道具・衣装・機材等を組み込みながら、「自分が制作したステージ」の平面図・立面図をプレゼンしてもらいます。					
到達目標	さらに便利な機能も習得することで精度と描画速度を上げると共に、他人にも分かり易い図面が描ける様にする。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	イベント実践(we are TSM)を通してVectorを使った図面を理解する	前期の復習
2	10月14日	講義・演習	イベント実践(we are TSM)を通してVectorを使った図面を理解する	レポート提出
3	10月21日	講義・演習	ガイドランス～環境設定	レポート提出
4	11月11日	講義・演習	2D基本操作(復習)①	レポート提出
5	11月18日	講義・演習	2D基本操作(復習)②	レポート提出
6	11月25日	講義・演習	2D応用 ①	レポート提出
7	12月2日	講義・演習	2D応用 ②	レポート提出
8	12月9日	講義・演習	2D応用 ③	レポート提出
9	12月16日	講義・演習	2D応用 ④	レポート提出
10	1月6日	講義・演習	課題「ステージ」を2Dで制作①	レポート提出
11	1月13日	講義・演習	課題「ステージ」を2Dで制作②	レポート提出
12	1月20日	講義・演習	課題「ステージ」を2Dで制作③	レポート提出
13	1月27日	講義・演習	課題「ステージ」を2Dで制作④	レポート提出
14	2月10日	講義・演習	課題「ステージ」を2Dで制作⑤	レポート提出
15	2月17日	講義・演習	課題提出(プレゼンテーション)、総評	レポート提出
準備学習 時間外学習		授業時間内の制作が中心で、教室内で扱えないものを時間外学習として進めます。		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	PA Advance(3)	必修 選択	選択必修	年次	2	担当教員 西海 英志 須藤 浩 原嶋 紘平 杉田 達矢
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	
教員の略歴	PAエンジニア/オペレーターとして活動					
授業の学習 内容	実践を通じ、PAエンジニアとして必要になる基礎的な機材知識、信号の流れ、電気について、機材のセッティングからサウンドチェック・ライブ本番・撤収までの流れを理解した上で、応用に対応する					
到達目標	学内ライブにて、バンドのライブ本番のPAオペレートを行えるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月15日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台音響を学ぶ	レポート
2	4月22日	講義・演習	モニターシステムを学ぶ	前週内容の復習
3	5月13日	講義・演習	空間系エフェクターを学び、操作出来るようになる	前週内容の復習
4	5月20日	講義・演習	ダイナミック系エフェクターを学び、操作出来るようになる	前週内容の復習
5	5月27日	講義・演習	デジタルオーディオを学ぶ	前週内容の復習
6	6月3日	講義・演習	デジタルミキサーのオペレートを出来るようになる	前週内容の復習
7	6月10日	講義・演習	イベン内容を理解し、シュミレーションする	前週内容の復習
8	6月17日	講義・演習	機材リセットについて理解する	前週内容の復習
9	6月24日	講義・演習	デジタルミキサーのオペレートを出来るようになる	前週内容の復習
10	7月1日	講義・演習	効率の良い積み方を学ぶ	前週内容の復習
11	7月8日	講義・演習	限られた機材でプランを立て実践する	前週内容の復習
12	7月22日	講義・演習	野外現場を想定した特殊な設営を学習する	前週内容の復習
13	9月2日	講義・演習	ワイヤレスについて深く学ぶ	前週内容の復習
14	9月9日	講義・演習	試験	レポートの提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			音が流れる仕組みを理解し、その理由を考える。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	PA Advance(4)	必修 選択	選択必修	年次	2	担当教員 西海 英志 須藤 浩 原嶋 紘平 杉田 達矢
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	120 (8単位)	
教員の略歴	PAエンジニア/オペレーターとして活動					
授業の学習 内容	実践を通じ、PAエンジニアとして必要になる基礎的な機材知識、信号の流れ、電気について、機材のセッティングからサウンドチェック・ライブ本番・撤収までの流れを理解した上で、応用に対応する					
到達目標	学内ライブにて、バンドのライブ本番のPAオペレートを行えるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	音響機材におけるPC等のネットワークオーディオについて学ぶ	レポート
2	10月21日	講義・演習	ラインアレイ、ドルビーレイクを学ぶ	前週内容の復習
3	10月28日	講義・演習	リアルタイムアナライザーを使用し、音場測定を学ぶ	前週内容の復習
4	11月11日	講義・演習	Vo+Bandのモニターを学ぶ	前週内容の復習
5	11月18日	講義・演習	ライブ本番を想定したRHを行う	前週内容の復習
6	11月25日	講義・演習	イベントのセクション決め・内容確認をし、理解をする	前週内容の復習
7	12月2日	講義・演習	セクションに分かれたプラン組みを学ぶ	前週内容の復習
8	12月9日	講義・演習	セクションに分かれた仕込みを学ぶ	前週内容の復習
9	12月16日	講義・演習	イベントに向けてプラン組みを学ぶ	前週内容の復習
10	1月20日	講義・演習	イベントに向けてのシステムチェックを理解する	前週内容の復習
11	1月27日	講義・演習	イベントの仕込み、本番、撤収作業を通じて、音響スタッフとしての現場力を身に付ける	前週内容の復習
12	2月3日	講義・演習	イベントの仕込み、本番、撤収作業を通じて、音響スタッフとしての現場力を身に付ける	前週内容の復習
13	2月10日	講義・演習	試験	前週内容の復習
14	2月17日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
15	2月24日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			音が流れる仕組みを理解し、その理由を考える。	
【使用教科書・教材・参考書】				



科目名	LT Advance(3)	必修 選択	選択必修	年次	2	担当教員	藤井 直
		授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
学科・コース	音楽テクノロジー科						
教員の略歴	照明プランナー/著者として活動						
授業の学習 内容	数多くの照明プランを作成して、LS-1では思ったことを表現できるようにする。依頼を受けた内容に対して客感的な対応ができるように引き出しを多く作り上げる。トラブルも数多く経験させる。社会にも通じる話術の構築						
到達目標	照明の仕込み図 打ち合わせ 仕込み あかり作り オペレート 撤去までの一連の流れの理解ができる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月21日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
2	5月28日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
3	6月4日	講義・演習	グループの中での個人の意識を知ることができる。	レポート
4	6月11日	講義・演習	与えられた物への解釈が理解できる。	レポート
5	6月18日	講義・演習	仕事へのとらえ方を理解できる。	レポート
6	6月25日	講義・演習	器材の台数、リストを把握できる。	レポート
7	7月2日	講義・演習	メンテナンスの方法を習得できる。	レポート
8	7月9日	講義・演習	メンテナンスの方法を実践する。	レポート
9	7月16日	講義・演習	シーンとキッカケの修正を学ぶ。	レポート
10	7月30日	講義・演習	シーンとキッカケの修正を習得できる。	レポート
11	8月20日	講義・演習	シーンとキッカケの修正を実践する。	レポート
12	8月27日	講義・演習	チームでプラン作り上げる 回路図の作成を行う	レポート
13	9月3日	講義・演習	チームでプラン作り上げる 図面への落とし込み	レポート
14	9月10日	講義・演習	チームでプラン作り上げる 仕込みをする	レポート
15	9月17日	講義・演習	テスト	レポート
準備学習 時間外学習			照明効果を意識する	
【使用教科書・教材・参考書】				
ステージ舞台照明入門				

科目名	LT Advance(4)	必修 選択	選択必須	年次	2	担当教員	藤井 直
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴	照明プランナー/著者として活動						
授業の学習 内容	数多くの照明プランを作成して、LS-1では思ったことを表現できるようにする。依頼を受けた内容に対して客感的な対応ができるように引き出しを多く作り上げる。トラブルも数多く経験させる。 ホールの規模によりLS-1の感覚とは異なることを感じる。場所により多種多様な考え方があることを認識させる。						
到達目標	照明の仕込み図 打ち合わせ 仕込み あかり作り オペレート 撤去までの一連の流れがチーフとして理解して、行動できる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月8日	講義・演習	イベント実践(We are TSM)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
2	10月15日	講義・演習	イベント実践(We are TSM)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
3	10月22日	講義・演習	他の人が作ったプランニングの評価を行う。	レポート
4	11月5日	講義・演習	自らがつけた他のプランニングの評価に修正を入れること	レポート
5	11月12日	講義・演習	自らのプランニングへの修正を聞き、再構築を行う。	レポート
6	11月19日	講義・演習	プランニングの評価と修正ができる。	レポート
7	11月26日	講義・演習	器材メンテナンスの実践ができる。	レポート
8	12月3日	講義・演習	PCでの仕込図の書き方を理解できる。	レポート
9	12月10日	講義・演習	音楽イベントプランニングの基本を実践できる。	レポート
10	12月17日	講義・演習	音楽イベントに向けてのチーム編成を考察できる。	レポート
11	1月7日	講義・演習	音楽イベントに向けてのシステムを考察する。	レポート
12	1月14日	講義・演習	音楽イベントに向けて仕込図を作る。	レポート
13	1月21日	講義・演習	WE ARE TSMの明かり作りを実践できる。	レポート
14	1月28日	講義・演習	WE ARE TSMの明かり作りを実践できる。	レポート
15	2月11日	講義・演習	テスト	レポート
準備学習 時間外学習			照明効果を意識する	
【使用教科書・教材・参考書】				
ステージ舞台照明入門				

科目名	音響電気知識舞台技能調整技能士(3)	必修 選択	選択必修	年次	2	担当教員	小瀬高夫
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
教員の略歴	一級舞台機構調整技能士						
授業の学習 内容	音の性質、音響心理、電気の基本、アース、ノイズ、電気音響機器、楽器音、音楽の判断、簡易PAセット組み上げおよび調整、						
到達目標	3級舞台機構調整技能士(厚生労働省)取得できる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月21日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して電気知識を学ぶ	レポートの提出
2	5月28日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して電気知識を学ぶ	レポートの提出
3	6月4日	講義・演習	授業の進め方、教科書、3級舞台機構調整技能士	シラバス、教科書、確認しておく事。
4	6月11日	講義・演習	ケーブル、マイクスタンド、ホルダー、マイクについての理解をする。H31筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
5	6月18日	講義・演習	スピーカー、スピーカースタンドについての理解をする。H30筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
6	6月25日	講義・演習	ブロックダイアグラム、ミキシングコンソール、パワーアンプについての理解をする。H29筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
7	7月2日	講義・演習	簡易PAセットについて理解する。H28筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
8	7月9日	講義・演習	簡易PAセット組み上げる。H27筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
9	7月16日	講義・演習	簡易PAセットのバラし方法の理解をする。H26筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
10	7月30日	講義・演習	CD接続、AUX、リバーブについて理解する。H25筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
11	8月20日	講義・演習	機材補修について理解する。H24筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
12	8月27日	講義・演習	ワイヤレスマイク、指向性について理解する。H23筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
13	9月3日	講義・演習	スピーカー、エンクロージャーについて理解する。H22筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
14	9月10日	講義・演習	スピーカースystem、ヘッドフォンについて理解する。H21筆記試験解答 実技実習	先週の復習、本日の予習
15	9月17日	講義・演習	期末試験(筆記、実技)	前期の復習、期末試験の準備
準備学習 時間外学習			現場に積極的に参加する事。予習、復習を必ず行う事。体調管理しっかりする事。	
【使用教科書・教材・参考書】				
PA入門三訂版、ステージ、PA、照明用語事典、舞台音響技能検定過去問題ナビゲーション3級				

科目名	コンサートテクニック(3) Concert PA Technique(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 西海 英志 須藤 浩 原嶋 紘平 杉田 達矢
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	150 (10単位)	
教員の略歴	PAエンジニア/オペレーターとして活動					
授業の学習 内容	イベントの1日の流れを把握し、他のセクションとコミュニケーションをとりながら音響だけではなく、他の動きも把握し、イベントによって異なる音響を学ぶ					
到達目標	仕込み・RH・本番・バラシまでに1日の流れの把握・プラン表や当日までの資料作りが出来るようになる					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月19日	講義・演習	ライブ・PA実践 仕込みについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
2	5月26日	講義・演習	ダンス系イベントのPAIについてを理解する	プラン作り・打ち合わせ
3	6月2日	講義・演習	外部ホールの構造理解する	プラン作り・打ち合わせ
4	6月9日	講義・演習	バンドライブのPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
5	6月16日	講義・演習	オムニバス形式のライブPAIについて理解する	演劇音響への予習
6	6月23日	講義・演習	演劇音響について理解する	プラン作り・打ち合わせ
7	6月30日	講義・演習	学内イベント 他セクションとのイベントを行う	プラン作り・打ち合わせ
8	7月8日	講義・演習	オムニバス形式のライブPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
9	7月14日	講義・演習	制作したプラン図をもとにしたプレゼンテーションする	プラン作り・打ち合わせ
10	7月21日	講義・演習	バンドライブのPAIについて 外部ホールの仕込みを理解する	プラン作り・打ち合わせ
11	7月28日	講義・演習	カラオケ音源のLIVE PAIについて 外部ホールの本番を理解する	プラン作り・打ち合わせ
12	8月12日	講義・演習	自由企画のイベントPAIについて 外部ホールのバラシを理解する	プラン作り・打ち合わせ
13	8月25日	講義・演習	演劇音響について 前期試験	前期復習
14	9月1日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
15	9月15日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習		「伝えること」を目的としたプラン組 ベストな機材選定		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	コンサートテクニック(3) Concert LT Technique(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	川谷 祐之
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	150 (10単位)		
教員の略歴	舞台照明プランナー・オペレーターとして活動						
授業の学習 内容	ただ自分の作りたい照明を作るのではなく、色々な立場に立って照明を作れるようにする						
到達目標	多くの観客が納得し、各イベントに合った照明を作れるようになる						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月19日	講義・実習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	仕込み・譜割り・明り作り
2	5月26日	講義・実習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	仕込み・譜割り・明り作り
3	6月2日	講義・実習	自己紹介～機材・システム案内～簡単な仕込み指導	照明機材仕込み
4	6月9日	講義・実習	先輩を指導し自分たちの作りたい照明を作る	照明機材仕込み・明かり打ち込み
5	6月16日	講義・実習	ホールの仕組みを理解する	仕込み図作成・解読・打ち合わせ
6	6月23日	講義・実習	キャストの希望するショーパッケージの照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
7	6月30日	講義・実習	舞台セットを効果的に見せる方法を理解する	仕込み図解読・仕込み
8	7月8日	講義・実習	ホールで他セクションとコミュニケーションをとり照明の仕事をする①	仕込み図作成・解読・打ち合わせ
9	7月14日	講義・実習	舞台セットを効果的に見せる照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
10	7月21日	講義・実習	ホールで他セクションとコミュニケーションをとり照明の仕事をする②	仕込み図作成・解読・打ち合わせ
11	7月28日	講義・実習	場面に合った効果的な照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
12	8月12日	講義・実習	「観せる」という観点でダンスの照明を作る&ホールで他セクションとコミュニケーションをとり照明の仕事をする③	仕込み図作成・解読・打ち合わせ
13	8月25日	講義・実習	「観せる」という観点で場面に合った効果的な照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
14	9月1日	講義・実習	技術を盛り込み場面に合った効果的な照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
15	9月15日	講義・実習	「観せる」という観点でアニソンの照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
準備学習 時間外学習			闇雲に仕込むのではなく、照明効果を意識する	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	コンサートテクニック(4) Concert PA Technique(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 西海 英志 須藤 浩 原嶋 紘平 杉田 達矢
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	150 (10単位)	
教員の略歴	PAエンジニア/オペレーターとして活動					
授業の学習 内容	イベントの1日の流れを把握し、他のセクションとコミュニケーションをとりながら音響だけではなく、他の動きも把握し、イベントによって異なる音響を学ぶ					
到達目標	仕込み・RH・本番・バラシまでに1日の流れの把握・プラン表や当日までの資料作りが出来るようになる					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月6日	講義・演習	次週のシュミレーション・打ち合わせを行う	プラン作り・打ち合わせ
2	10月13日	講義・演習	野外イベントにおけるPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
3	10月20日	講義・演習	バンドライブのPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
4	11月10日	講義・演習	カラオケ音源のLIVE PAIについて理解する	準備
5	11月17日	講義・演習	仕込みプランの講評を行う	プラン作り・打ち合わせ
6	11月24日	講義・演習	バンドライブのPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
7	12月1日	講義・演習	自由企画のイベントPAIについて 外部ホールのバラシについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
8	12月8日	講義・演習	オムニバス形式のライブPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
9	12月15日	講義・演習	バンド課題楽曲に対するオペレート1 オペ卓を触る	プラン作り・打ち合わせ
10	12月22日	講義・演習	バンド課題楽曲に対するオペレート2 モニター卓を触る	復習
11	1月12日	講義・演習	システムチェックについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
12	1月19日	講義・演習	外部ホールでのダンスPAIについて理解する	プラン作り・打ち合わせ
13	1月26日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
14	2月9日	講義・演習	ライブハウスにおけるPAIについて/後期試験	後期復習
15	2月16日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台音響を学ぶ	レポートの提出
準備学習 時間外学習			「伝えること」を目的としたプラン組 ベストな機材選定	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	コンサートテクニック(4) Concert LT Technique(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	川谷 祐之
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	150 (10単位)		
教員の略歴	舞台照明プランナー・オペレーターとして活動						
授業の学習 内容	職業としての照明を理解し、観客が求める、個性を盛り込んだ、唯一無二の照明を作る						
到達目標	多くの観客が納得し、なおかつ個性を盛り込み、各イベントに合った職業として成立する照明を作れるようにする						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月6日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台照明を学ぶ	仕込み・譜割り・明り作り
2	10月13日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台照明を学ぶ	仕込み・譜割り・明り作り
3	10月20日	講義・演習	自分が劣ってる技術を磨く	仕込み・譜割り・明り作り
4	11月10日	講義・演習	個性を盛り込んだバンドの照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
5	11月17日	講義・演習	曲に対する自分のイメージを明りで表現する	仕込み・譜割り・明り作り
6	11月24日	講義・演習	個性を盛り込んだショーパッケージを作る	仕込み・譜割り・明り作り
7	12月1日	講義・演習	外部ホールでイベントができるようになる	仕込み図・仕込打ち合わせ
8	12月8日	講義・演習	観客の立場でアニソンの照明を作る	仕込み・譜割り・明り作り
9	12月15日	講義・演習	観客の立場に立ってソロの照明を作る	課題曲に対する譜割り
10	12月22日	講義・演習	他のセクションと協力し合い自分たちの理想のイベントを行	仕込み・譜割り・明り作り
11	1月12日	講義・演習	観客の立場に立ってバンドの照明を作る	課題曲に対する譜割り
12	1月19日	講義・演習	観客の立場に立ってバンドの照明を作る	課題曲に対する譜割り
13	1月26日	講義・演習	自分が劣ってる技術を磨く	仕込み
14	2月9日	講義・演習	観客の立場に立ってショーパッケージの照明を作る	課題曲に対する譜割り
15	2月16日	講義・演習	プロとして成立する照明を作る	課題曲に対する譜割り
準備学習 時間外学習			闇雲に仕込むのではなく、照明効果を意識する	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	照明概論(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	林之弘
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	㈱六工房 代表取締役、日本照明家協会理事、日本照明家協会一級技能士						
授業の学習 内容	①職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身につける ②現場のルールとともに舞台照明に関する知識と技能を習得する。						
到達目標	①前期中に予定されているミュージカル「明日への扉」で、仕込み、本番、撤去ができ、1年生スタッフに指導できる。 ②日本照明家協会技能認定2級試験合格						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月21日	講義・演習	「安全に作業をするために」①が解答できる	レポート
2	5月28日	講義・演習	「安全に作業をするために」②が解答できる	レポート
3	6月4日	講義・演習	「舞台用語」照明関連の用語が解答できる	レポート
4	6月11日	講義・演習	「舞台用語」舞台関連の用語が解答できる	レポート
5	6月18日	講義・演習	「照明家に必要な基礎知識」(電気について)が解答できる	レポート
6	6月25日	講義・演習	「照明家に必要な基礎知識」(光について)に解答できる	レポート
7	7月2日	講義・演習	「照明操作卓のシステム」に解答できる	レポート
8	7月9日	講義・演習	照明機器①が解答できる	レポート
9	7月16日	講義・演習	照明機器②が解答できる	レポート
10	7月30日	講義・演習	「公演が行われる場の人たち」①が解答できる	レポート
11	8月20日	講義・演習	「公演が行われる場の人たち」②が解答できる	レポート
12	8月27日	講義・演習	前期まとめテスト	レポート
13	9月3日	講義・演習	劇場作品鑑賞(映像使用)	レポート
14	9月10日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
15	9月17日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習		授業時間内の制作が中心で、教室内で扱えないものを時間外学習として進めます。		
【使用教科書・教材・参考書】				
舞台・テレビジョン照明技術者 技能認定試験問題集《2級》				



科目名	照明概論(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	林之弘
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	㈱六工房 代表取締役、日本照明家協会理事、日本照明家協会一級技能士						
授業の学習 内容	①職業意識の啓発を促し、ヒューマンスキル及びビジネスマナーを身につける ②現場のルールとともに舞台照明に関する知識と技能を習得する。						
到達目標	①前期中に予定されているミュージカル「明日への扉」で、仕込み、本番、撤去ができ、1年生スタッフに指導できる。 ②日本照明家協会技能認定2級試験合格						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月10日	講義・演習	「舞台機構と舞台照明設備」①が解答できる	レポート
2	10月17日	講義・演習	「舞台機構と舞台照明設備」②が解答できる	レポート
3	10月24日	講義・演習	「舞台における照明の仕事」①が解答できる	レポート
4	11月7日	講義・演習	「舞台における照明の仕事」②が解答できる	レポート
5	11月14日	講義・演習	ヴィジュアルライザーソフト①基本が理解できる	レポート
6	11月21日	講義・演習	ヴィジュアルライザーソフト②基本が理解できる	レポート
7	11月28日	講義・演習	ヴィジュアルライザーソフト③パッチができる	レポート
8	12月5日	講義・演習	ヴィジュアルライザーソフト④パッチができる	レポート
9	12月12日	講義・演習	ヴィジュアルライザーソフト⑤作図できる	レポート
10	12月19日	講義・演習	仮設システムを使った照明の仕事①が解答できる	レポート
11	1月9日	講義・演習	仮設システムを使った照明の仕事②が解答できる	レポート
12	1月16日	講義・演習	技能認定試験を受ける	レポート
13	1月23日	講義・演習	照明実務/We Are TSMに向けて	レポート
14	1月30日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
15	2月6日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して舞台照明を学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習		授業時間内の制作が中心で、教室内で扱えないものを時間外学習として進めます。		
【使用教科書・教材・参考書】				
舞台・テレビジョン照明技術者 技能認定試験問題集《2級》				

科目名	Vectorworks Advance(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	矢吹百合子
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	舞台美術デザイナー コンサートのセットデザインを中心に活動						
授業の学習 内容	業界内においては、スタッフはVectorworksを扱える事が最早必須事項となっています。 高度な設計シミュレーションソフトであるVectorworksについて学び、スキルを身に着けることで、業界への就業の間口を広く する事が出来ます。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Vectorworksはどのようなソフトかを理解する</li> <li>■平面図を書けるようになる</li> <li>■測量したものをコンピュータで図面化出来る</li> <li>■劇場設備について理解出来るようになる</li> <li>■図面に描かれていることを理解できる</li> </ul>						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月22日	講義・演習	イベント実践を通して作図を学ぶ	レポートの提出
2	5月29日	講義・演習	イベント実践を通して作図を学ぶ	レポートの提出
3	6月5日	講義・演習	自己紹介～Vectorworksの仕組み・システムの解説から使用方法を理解する	課題を与える
4	6月12日	講義・演習	使用ソフトの基本説明を行い基本の操作方法を学ぶ	図面作成/レポート
5	6月19日	講義・演習	2Dシミュレーションの基本(1)2Dシミュレーションの基礎の作図方法を学ぶ	図面作成/レポート
6	6月26日	講義・演習	学園祭図面作成(1)会場測量を行い実物と縮尺の違いを学ぶ	図面作成/レポート
7	7月3日	講義・演習	学園祭図面作成(2)測量した会場の作図を行う舞台のツールを学ぶ	図面作成/レポート
8	7月10日	講義・演習	学園祭図面作成(3)測量した会場の作図を行うステージ・パトンの書き方を学ぶ	図面作成/レポート
9	7月31日	講義・演習	劇場の図面作成(1)劇場の設備を理解する	図面作成/レポート
10	8月21日	講義・演習	劇場の図面作成(2)実際の劇場図面を作図し劇場機構の仕組みを学ぶ	図面作成/レポート
11	8月28日	講義・演習	製作物のデザインと図面作成(1)平面図を書く事ができる	図面作成/レポート
12	9月4日	講義・演習	製作物のデザインと図面作成(2)セットデザインを実際の劇場に当て込み検証し理解する	図面作成/レポート
13	9月11日	講義・演習	明日への扉 図面作成(1)ミュージカルの舞台図面を書き起こす	図面作成/レポート
14	9月18日	講義・演習	明日への扉 図面作成(2)ミュージカルの舞台図面を作図する	図面作成/レポート
15	9月28日	講義・演習	明日への扉 図面作成(3)舞台図面を仕込み図に変換する方法を学ぶ	図面作成/レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Vectorworks Advance(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	矢吹百合子
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	舞台美術デザイナー コンサートのセットデザインを中心に活動						
授業の学習 内容	業界内においては、スタッフはVectorworksを扱える事が最早必須事項となっています。 高度な設計シミュレーションソフトであるVectorworksについて学び、スキルを身に着けることで、業界への就業の間口を広く する事が出来ます。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Vectorworksはどのようなソフトかを理解する</li> <li>■平面図を書けるようになる</li> <li>■測量したものをコンピュータで図面化出来る</li> <li>■劇場設備について理解出来るようになる</li> <li>■図面に描かれていることを理解できる</li> </ul>						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月9日	講義・演習	イベント実践を通して作図を学ぶ	レポートの提出
2	10月16日	講義・演習	イベント実践を通して作図を学ぶ	レポートの提出
3	10月23日	講義・演習	ハロウインの装飾デザイン(1) ハロウイン装飾のデザインを考案する	図面作成/レポート
4	11月6日	講義・演習	ハロウインの装飾デザイン(2) ハロウイン装飾の作図し模擬コンペを行う	図面作成/レポート
5	11月13日	講義・演習	3Dシミュレーションの基本(2)3Dへの変換方法を学び実際に図面を作成する	図面作成/レポート
6	11月20日	講義・演習	3Dシミュレーションのまとめ(1)3Dの見え方を学ぶ 光源による見え方の違いを理解する	図面作成/レポート
7	11月27日	講義・演習	劇場の3D作成(1)実際の劇場を2Dから3Dに立ち上げる 方法を学ぶ	図面作成/レポート
8	12月4日	講義・演習	劇場の3D作成(2) 3D変換された図面の検証方法を学ぶ	図面作成/レポート
9	12月11日	講義・演習	劇場の3D作成(3) 検証結果を基に総合的なイメージを作る	図面作成/レポート
10	12月18日	講義・演習	3Dシミュレーションのまとめ(2)テクスチャ設定を行い説得力のあるレンダリング結果を得る方法を学ぶ	図面作成/レポート
11	1月8日	講義・演習	クリスマスの装飾デザイン(1) 2Dでデザインと設計図を作る方法を学ぶ	図面作成/レポート
12	1月15日	講義・演習	クリスマスの装飾デザイン(2) 2D→3Dモデリングの編集方法を学ぶ	図面作成/レポート
13	1月22日	講義・演習	We are TSMに向けて 装飾デザイン プレゼンボードの作成方法を学ぶ	図面作成/レポート
14	1月29日	講義・演習	We are TSMに向けて 図面作成(1) 実際にイベントで使用する劇場の平面図を作図する。	図面作成/レポート
15	2月12日	講義・演習	We are TSMに向けて 図面作成(2) 実際にイベントで使用する仕込み図面を作図する。	図面作成/レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Advance ムービング(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	橋本 真也
		授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
学科・コース	音楽テクノロジー科						
教員の略歴	ライブ、コンサート、お芝居、施設照明のプラン、ムービングライトのオペレートを行う。						
授業の学習 内容	現代に於いて必須とも言えるムービングライト、その特性と機能を学ぶ。						
到達目標	仕込みに応じて、パッチの変更、設定が出来るようにする。 エフェクトを利用した、様々なシーンの作成。 細かな機能を覚えることにより、スムーズにシーンの作成、修正ができるようにする。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月22日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して ムービングの効果的使用方法を学ぶ	レポート
2	5月29日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して ムービングの効果的使用方法を学ぶ	レポート
3	6月5日	講義・演習	1年次の復習	レポート
4	6月12日	講義・演習	パッチ、ステージセットアップ、パンチルト設定。	レポート
5	6月19日	講義・演習	パッチ、アトリビュート設定関連、マクロ。	レポート
6	6月26日	講義・演習	SHOW作成を一人ずつ。	レポート
7	7月3日	講義・演習	メンテナンス、ムービング本体設定。	レポート
8	7月10日	講義・演習	エフェクト応用	レポート
9	7月31日	講義・演習	プリセットフィルター、アップデートオプション、 ストアオプション。	レポート
10	8月21日	講義・演習	小復習。	レポート
11	8月28日	講義・演習	ATコピー、マスター関連、フリーズ。	レポート
12	9月4日	講義・演習	アトリビュートタイム、ディレイ。	レポート
13	9月11日	講義・演習	MA1について	レポート
14	9月18日	講義・演習	GrandMA3D SHOW作成。	レポート
15	9月25日	講義・演習	テスト、SHOW作成関連。	レポート
準備学習 時間外学習		基本的にレポート等にまとめてアウトプット。可能であればonPCを利用して復習。		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	Advance ムービング(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	橋本 真也
		授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 (4単位)		
学科・コース	音楽テクノロジー科						
教員の略歴	ライブ、コンサート、お芝居、施設照明のプラン、ムービングライトのオペレートを行う。						
授業の学習 内容	現代に於いて必須とも言えるムービングライト、その特性と機能を学ぶ。						
到達目標	各種機能への理解を深め、ビジュアライザーを使い、多い台数への対応。 明かりのバランス、シーンの構成を考慮し、ムービングライトを使用するポイントを考える。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月9日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して効果的使用方法を学ぶ	レポート
2	10月16日	講義・演習	イベント実践(We are TSM!)を通して効果的使用方法を学ぶ	レポート
3	10月23日	講義・演習	前期復習。明かりのバランスを考える。	レポート
4	11月6日	講義・演習	ビジュアライザーを使ってマトリックスなどの練習。	レポート
5	11月13日	講義・演習	フィクスチャーデータ作成。	レポート
6	11月20日	講義・演習	仕込みに関して。、	レポート
7	11月27日	講義・演習	DMXin, リモートコントロール。	レポート
8	12月4日	講義・演習	アリーナ、パール、onPC	レポート
9	12月11日	講義・演習	セットアップに関して詳しく。	レポート
10	12月18日	講義・演習	小復習。	レポート
11	1月8日	講義・演習	プリセット復習。	ディスカッション
12	1月15日	講義・演習	個別にわからない所を学ぶ。	ディスカッション
13	1月22日	講義・演習	課題明かり作り。	ディスカッション
14	1月29日	講義・演習	課題明かり作り。	レポート
15	2月12日	講義・演習	テスト、明かり作り。	レポート
準備学習 時間外学習		基本的にレポート等にまとめてアウトプット。可能であればonPCを利用して復習。		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	repair Advance(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	志村昭三
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	ロックギタリストとして生活を送り、リペア・ギターテクニシャンとして活動する						
授業の学習 内容	リペアマンになる為の動作・対応力・技術力・センスを得る実技をおこなう						
到達目標	エレトリックギターやエレトリックベース等の音が出る仕組みを理解し、ギターサウンドナイキングやボディ形状やヘッド形状のデザインを行える技術を習得。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	アッセンブリ・バラシ・組立について	MY楽器及びリペア楽器持参
2	5月27日	講義・演習	アッセンブリ・バラシ・組立について	MY楽器及びリペア楽器持参
3	6月3日	講義・演習	PV交換	MY楽器及びリペア楽器持参
4	6月10日	講義・演習	PV交換	MY楽器及びリペア楽器持参
5	6月17日	講義・演習	ポット交換	MY楽器及びリペア楽器持参
6	6月24日	講義・演習	ポット交換	MY楽器及びリペア楽器持参
7	7月1日	講義・演習	ジャック交換	MY楽器及びリペア楽器持参
8	7月8日	講義・演習	ジャック交換	MY楽器及びリペア楽器持参
9	7月15日	講義・演習	PG作業	MY楽器及びリペア楽器持参
10	7月22日	講義・演習	PG作業	MY楽器及びリペア楽器持参
11	7月29日	講義・演習	PG作業	MY楽器及びリペア楽器持参
12	8月19日	講義・演習	PG作業	MY楽器及びリペア楽器持参
13	8月26日	講義・演習	PG作業/前期テスト	MY楽器及びリペア楽器持参
14	9月14日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して演奏を学ぶ	レポート提出
15	9月16日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して演奏を学ぶ	レポート提出
準備学習 時間外学習			弦楽器の仕組みを知り、部品について学ぶ	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	repair Advance(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	志村昭三
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	ロックギターリストとして生活を送り、リペア・ギターテクニシャンとして活動する						
授業の学習 内容	エレキギター・アコースティックギター・エレキベース、その他の弦楽器に対して何らかのをほどこす事により、よりよい状態にもっていくその技術とノウハウを学習する						
到達目標	リペアならびにセットアッパー・ギターテクニシャンになるためのスキルを身に付けさせ、自身の技術力を自分で引き上げてゆくやり方を理解させ応用してゆく追求心をつける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	ナット交換の為の予備知識	前期の復習
2	10月14日	講義・演習	フレット&ネット交換①	MY楽器及びリペア楽器持参
3	10月21日	講義・演習	フレット&ネット交換②	MY楽器及びリペア楽器持参
4	11月11日	講義・演習	フレット&ネット交換③	MY楽器及びリペア楽器持参
5	11月18日	講義・演習	フレット&ネット交換④	MY楽器及びリペア楽器持参
6	11月25日	講義・演習	フレット&ネット交換⑤	MY楽器及びリペア楽器持参
7	12月2日	講義・演習	フレット&ネット交換⑥	MY楽器及びリペア楽器持参
8	12月9日	講義・演習	フレット&ネット交換⑦	MY楽器及びリペア楽器持参
9	12月16日	講義・演習	フレット&ネット交換⑧	MY楽器及びリペア楽器持参
10	1月6日	講義・演習	フレット&ネット交換⑨	MY楽器及びリペア楽器持参
11	1月13日	講義・演習	フレット&ネット交換⑩	MY楽器及びリペア楽器持参
12	1月20日	講義・演習	組み込み完了	MY楽器及びリペア楽器持参
13	1月27日	講義・演習	後期試験	MY楽器及びリペア楽器持参
14	2月10日	講義・演習	イベント実践(We are TSM)を通してリペアマンの現場を学ぶ	レポート提出
15	2月17日	講義・演習	イベント実践(We are TSM)を通してリペアマンの現場を学ぶ	レポート提出
準備学習 時間外学習			前期で学んだ事を生かし、自分の持っている楽器をリペアしてみる	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	楽器/機材知識(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員	北 英樹
学科・コース	音楽テクノロジー科	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	舞台監督・楽器テクニシャンとして活動						
授業の学習 内容	①様々な楽器の基礎知識について理解する ②音楽が存在する科目全てに関連している ③音楽業界に於いて最低限必要な楽器に関する知識を 1年生時に学んだ事を基本として 更に詳しい知識を習得し将来の即戦力につなげる						
到達目標	音楽業界に就職する上で必ず必要になる楽器の知識を身につけ、細部にわたる機材の名称 構造 等を身につけ、答えられるようになる。楽器は大切に愛情を持って丁寧うことができる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	5月20日	講義・演習	セット図作成方法機材リスト作成方法について理解する	セッティング図 機材リストについて1年時の資料を調べる
2	5月27日	講義・演習	譜面とは何かを知り確実に理解して扱う事について理解する	譜面について調べる
3	6月3日	講義・演習	DRUMSに関する事を再度理解する	DRUMSに関する1年時の授業内容の復習
4	6月10日	講義・演習	電子打楽器に関する事を理解する	電子打楽器について調べる
5	6月17日	講義・演習	MIDI システム に関する事を理解する	MIDIについて調べる
6	6月24日	講義・演習	KEYBOARDに関する事を再度理解する	KEYBOARDに関する1年時の授業内容の復習
7	7月1日	講義・演習	KEYBOARDに関する事を再度理解する	KEYBOARDに関する1年時の授業内容の復習
8	7月8日	講義・演習	PIANO に関する事を再度理解する	PIANOに関する1年時の授業内容の復習
9	7月15日	講義・演習	ギター・ベースに関する事を再度理解する	ギター ベースに関する1年時の授業内容の復習
10	7月22日	講義・演習	アンプに関する事を再度理解する	アンプに関する1年時の授業内容の復習
11	7月29日	講義・演習	弦楽器に関する事を再度理解する	弦楽器に関する1年時の授業内容の復習
12	8月19日	講義・演習	楽器全てに関する事を再度理解する	全部の授業内容の復習
13	8月26日	講義・演習	前期テスト 実技及び筆記	レポート
14	9月2日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して劇中バンドのテックを学ぶ	レポート
15	9月16日	講義・演習	イベント実践(明日への扉)を通して劇中バンドのテックを学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習		準備学習 各授業のテーマを調べて下さい 時間外学習 授業日の曜日に必ず復習して下さい		
【使用教科書・教材・参考書】				